

歳出予算事業概要書

款	06 農林水産業費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2501000000				
項	01 農業費							所属課名	農政課				
目	03 農業振興費	1,073	689	1,015	1,015	0	0	内線番号					
大事業	012 水田営農作業受託組織育成事業							実施 計 画	部		実施計画計上額		
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章				
小事業	00			0	0	0	1,015		節				
細事業	0			0					細節				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
<p>(1) 事業の概要 農業経営の低コスト化と農業労働力の低下に対応し、水稲や転作作物等に係る作業効率を良くするため、農作業受託面積が3ha以上である農作業受託組織(市内の農家2戸以上で構成された組織)に対し作業受託面積に応じて補助金を交付し、農作業受託組織の育成及び集落営農の推進を図る。</p> <p>(2) 事業の効果 農業経営の低コスト化と農業労働力の低下に対応できるとともに、水稲や転作作物等に係る作業の効率化が図られる。また、農作業受託組織の育成及び集落営農の推進が期待できる。</p>					区分		金額		財源		款 項 目 節 細節		金額
					19 負担金補助及び交付		1,015						
2. 根拠法令 水田営農作業受託組織育成事業費補助金交付要綱													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
<p>(1) 事業計画 水稲作業受託面積(見込み)...10,000a 転作作業受託面積(見込み)...100a 水稲作業受託補助金 @1,000円/10a × 10,000a = 1,000,000円 転作作業受託補助金 @1,500円/10a × 100a = 15,000円 合計(+)=1,015,000円</p>					6. 財源の説明								
					<p>(1) 財源内訳の積算基礎 本市単独の補助事業につき、補助金全額を市費で充当する。</p> <p>(2) 他市の状況 本市単独の補助事業である。</p> <p>(3) 事務事業評価の反映状況 既存組織の活動の充実と発展、新規組織の発足を促進するため、支援が必要である。</p>								
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款	06 農林水産業費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2501000000						
項	01 農業費							所属課名	農政課						
目	03 農業振興費	2,842	311	1,842	1,842	0	0	内線番号							
大	053 米子市遊休農地解消推進事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計画	部	実施計画計上額					
中	00								0		0	0	0	1,842	章
小	00														節
細	0														細節
1. 事業の概要と必要性					節		本年度の財源内訳								
事業の概要 1. 遊休農地解消圃場への経費補助 2. 遊休農地対策協議会での解消策の検討、実践 事業効果 耕作放棄された農地を借り受ける農業者を支援するなどの事業を行うことにより、遊休農地の解消、輪作体系の推進、農業者の経営規模拡大といった効果が期待できる。					区分		金額		財源		款 項 目 節 細節		金額		
					9	旅費									
2. 根拠法令 米子市遊休農地解消事業補助金交付要綱、米子市遊休農地解消推進事業補助金交付要綱					11	需用費		20							
					12	役務費		10							
3. 用地の状況					19	負担金補助及び交付		1,812							
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果 (1) 事業計画 米子市遊休農地対策協議会の開催 遊休農地解消事業による遊休農地の耕起															
6. 財源の説明 1 財源内訳 弓浜6地区遊休農地対策協議会事務経費18,000円×6=108,000円 遊休農地解消圃場経費24,000円/10a×710a=1,704,000円 遊休農地対策協議会の開催 2 他市の状況 本市単独事業である。 3 事務事業評価の反映状況 評価結果・・・現状維持															
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款	06 農林水産業費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2501000000					
項	01 農業費							所属課名	農政課					
目	03 農業振興費	28,444	23,753	20,117	20,117	0	0	内線番号						
大	081 干拓地保水力向上対策事業							実施 計 画	部		実施計画計上額			
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章					
小	00		0	16,093	0	0	4,024		節					
細	0								節					
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
(1) 事業の概要 彦名干拓地に堆肥を投入し干拓地の保水力を向上させて、渇水時でも安定した農業生産ができるほ場づくりを推進するとともに、堆肥の需給システムを構築するため、米子市彦名干拓地営農組合に対して、彦名干拓地のほ場に投入する堆肥代、散布代及び堆肥需給システムの構築に要する費用を補助する。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
(2) 事業の効果 彦名干拓地の保水力向上、渇水時でも安定した農業生産のできるほ場づくり及び堆肥の需給システムの構築が図られる。					19	負担金補助及び交付	20,117	都道	16	02	05	01	059	16,093
2. 根拠法令					干拓地保水力向上対策事業費補助金									
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
(1) 事業計画 対象面積 84ha 堆肥投入量 30t/ha 堆肥代補助 @8,500円/t × (30t/ha × 84ha) = 21,420,000円 散布代補助 @30,000円/ha × 84ha = 2,520,000円 推進協議会運営補助 200,000円 合計 (+ +) × 5 / 6 = 20,117,000円					6. 財源の説明 (1) 財源の説明 補助金額の3分の2を鳥取県からの補助金、6分の1を市費で充当し、残り6分の1を事業主体が負担する。 (2) 他市の状況 境港市においても中海干拓地を対象に同様の事業を行なっている。 (3) 事務事業評価の反映状況 評価結果・・・現状維持									
目的別														
性質別														

歳出予算事業概要書

款 項 目	06 01 03	農林水産業費 農業費 農業振興費	前年度	前年度	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	2501000000					
			当初予算	現計予算		うち復活額	一般財源	所属課名	農政課						
			4,742	3,959	4,024	4,024	0	0	内線番号						
大 中 小 細	083 00 00 0	彦名地区土壌調査委託事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部	実施計画計上額				
				4,024	0	0	0	0		章					
										節					
										細節					
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳						
(1) 事業の概要 中海淡水化事業中止に伴い、砂地である弓浜半島のうち彦名干拓地においては、土壌の有機質が少なく保水力が乏しいことから、新たな利水対策が必要となっている。このため、彦名干拓地に堆肥を投入し、干拓地の保水力を向上させ、湯水時でも安定した農業生産ができるは場づくりを推進するための土壌調査を実施させる。						区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
(2) 事業の効果 彦名干拓地に堆肥を投入することによって、干拓地の保水力が向上し、湯水時でも安定した農業生産が図られる。						2	給料	3,000	国庫	15	03	03	01	003	4,024
2. 根拠法令						3	職員手当等	500	彦名地区土壌調査委託金						
3. 用地の状況						4	共済費	500							
4. 基本計画との関連						11	需用費	20							
5. 本年度の計画効果						12	役務費	4							
(1) 事業計画 彦名干拓地の土壌調査等の実施及び事業効果の検証と検討						6. 財源の説明 (1) 財源の説明 国と市との委託契約に基づく業務であり、事業費は全額国庫支出金である。 (2) 事務事業評価の反映状況 評価結果・・・現状維持									
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款 項 目	06 01 03	農林水産業費 農業費 農業振興費	前年度	前年度	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	2501000000					
			当初予算	現計予算		2,086	1,973	2,086	うち復活額	一般財源	0	0	0	所属課名	農政課
大 中 小 細	084 00 00 0	数量調整円滑化推進事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部	実施計画計上額				
				0	2,086	0	0	0		0	章				
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳						
・米の消費量が年々減少する中、主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律に定める米の生産調整を円滑に実施する必要がある。 ・国から県を経由し、配分された米の生産目標数量を各農家毎に配分する。						区分	金額	財源	款	項	目	節	金額		
						4	7	8	9	11	12	14	18	都道	16
						共済費	96								
						賃金	751								
						報償費									
						旅費	47								
						需用費	969								
						役務費	223								
						使用料及び賃借料									
						備品購入費									
2. 根拠法令															
主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
米子市水田面積 2,065.2ha															
旧米子 1616.0ha															
旧淀江 449.2ha															
6. 財源の説明															
1. 財源の説明															
実施事業に係る経費全額を県補助金で充当している。															
2. 事務事業評価の反映状況															
「廃止・休止」となっているが、一般財源の負担がなく、また県下全市町村で実施される事業であり、他市町村と同様に実施したい。															
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款	06 農林水産業費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2501000000							
項	01 農業費							所属課名	農政課							
目	03 農業振興費	7,085	5,112	3,500	3,500	0	0	内線番号								
大事業	086 チャレンジプラン支援事業(園芸作物)							実施 計 画	部		実施計画計上額					
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章							
小事業	00			0	0	1,167			節							
細事業	0		0	2,333	0	0			細節							
1. 事業の概要と必要性					節		本年度の財源内訳									
事業の概要 意欲ある農業者等が作成した特色ある営農プランの目標達成支援を行うことにより、 元気のある農業者等を育成し、地域農業の振興及び活性化を図る。 事業実施主体 市内に住所を有し、鳥取県チャレンジプラン実施要領に基づきプランの認定を受けた 農業者、農業者団体など 事業効果 プランを実現するために実施する施設・機械整備等により、生産の安定化・生産性の 向上が見込まれ、野菜・特産物の産地として更なる発展につながる。					区分		金額		財源		款	項	目	節	細節	金額
					19	負担金補助及び交付	3,500	都道	16	02	05	01	063			
2. 根拠法令																
チャレンジプラン支援事業実施要領、チャレンジプラン支援事業費補助金交付要綱																
3. 用地の状況																
4. 基本計画との関連																
5. 本年度の計画効果																
(1) 事業計画 白ねぎ再生プラン(3年目) 事業実施主体：鳥取西部農協 対象品目：白ねぎ 育苗ハウス×5棟 つばかめ山フューチャープラン 事業実施主体：認定農業者 対象品目：茶 乗用型防除機×1台 有限会社橋本青果のシロネギ量産計画 事業実施主体：有限会社橋本青果 ハイプロソイラー×1台					6. 財源の説明 (1) 財源の説明 白ねぎ新生プラン 事業費 3,000,000円 補助金 3,000,000円×1/2=1,500,000円(県：1,000,000円 市：500,000円) つばかめ山フューチャープラン 事業費 3,600,000円 補助金 3,600,000円×1/2=1,800,000円(県：1,200,000円 市：600,000円) 有限会社橋本青果のシロネギ量産計画 事業費 400,000円 補助金 400,000円×1/2=200,000円(県：133,000円 市：67,000円) 補助金合計 3,500,000円(県：2,333,000円 市：1,167,000円)											
目的別 性質別					(2) 他市の状況 チャレンジプランを策定し、県の認定を受けた農業者のいる市町村で実施されている。 (3) 事務事業評価の反映状況・意欲ある農業者等が作成するプランの実現は本市農業 の維持、発展につながり、県の補助事業を活用することで支援を行う必要がある。											

歳出予算事業概要書

款	06 農林水産業費	前年度	前年度	各課	調整結果額			所属課コード	2501000000				
項	01 農業費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	農政課					
目	03 農業振興費	10,505	3,628	9,750	9,750	0	0	内線番号					
大	087 チャレンジプラン支援事業(水田利用)	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画	実施計画計上額				
中	00								0	0	3,251	部	
小	00											章	
細	0											節	
								細	節				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
(1) 事業概要					区分			財源		金額			
本市水田農業の維持、拡大を実現するために、農業者自身が作成した営農プランに基づき共同利用設備、営農用機械整備等を行なう。					19 負担金補助及び交付			都道		16 02 05 01 063			
(2) 事業効果										金額			
農業後継者不足による遊休農地の拡大を防ぎ、意欲ある農業者等が利用集積を行うことで大規模化を促進し、新しい農業事業展開を行うことで、担い手農家、団体の育成と地域特産物の産地化、水田利用型農業の更なる発展が期待できる。										6,499			
										チャレンジプラン支援事業費補助金			
2. 根拠法令													
チャレンジプラン支援事業実施要領、チャレンジプラン支援事業費補助金交付要綱													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
(1) 事業計画													
プラン認定による営農用機械の導入(補助率1/2)													
能登路 幸輝(認定農業者)													
田植機1台 白ねぎハウス2棟 バイプロソイラー1台 事業費4,950千円													
補助金=1,650千円(県費1/3)+825千円(市費1/6)=2,475千円													
潮清(認定農業者)													
畦塗り機1台 田植機1台 事業費3,000千円													
補助金=1,000千円(県費1/3)+500千円(市費1/6)=1,500千円													
大森信幸(認定農業者)													
大豆兼用管理機1台 事業費3,000千円													
補助金=1,000千円(県費1/3)+500千円(市費1/6)=1,500千円													
福島公明(認定農業者) 溝切り機1台 事業費500千円													
補助金=166千円(県費1/3)+84千円(市費1/6)=250千円													
柳谷一夫(認定農業者) ハイプロソイラー1台 550千円													
補助金=183千円(県費1/3)+92千円(市費1/6)=275千円													
青木実行組合													
水稲コンバイン1台 事業費7,500千円													
補助金=2,500千円(県費1/3)+1,250千円(市費1/6)=3,750千円													
6. 財源の説明													
(1) 財源の説明													
事業実施に係る経費のうち、県が3分の1、市が6分の1を負担する。													
(2) 他市の状況													
チャレンジプランを策定し、県の認定を受けた農業者のいる市町村で実施されている。													
(3) 事務事業評価の反映状況													
意欲ある農業者等が作成するプランの実現は、本市農業の維持、発展につながり、県の補助事業を活用することで支援を行なう必要がある。													
目的別													
性質別													

歳出予算事業概要書

款	06 農林水産業費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2501000000					
項	01 農業費							所属課名	農政課					
目	03 農業振興費	0	0	1,616	1,616	0	0	内線番号						
大事業	108 担い手規模拡大促進事業							実施 計 画	部		実施計画計上額			
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章					
小事業	00			0	0	0	809		節					
細事業	0			0	807	0	0		809	細節				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
事業の概要 地域農業の活性化と認定農業者と将来地域の担い手となりうる特定農業団体を育成することを目的に農地の利用集積と遊休農地の解消を図った農業者及び団体に対して助成し、農業経営の安定を図る。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
事業の必要性 農業経営の高齢化・後継者不足等により農業労働力は年々減少する一方である。そこで農業経営の拡大を目指す認定農業者と特定農業団体を助成することにより、耕作放棄地の解消につながることを期待できる。					19	負担金補助及び交付	1,616	都道	16	02	05	01	082	807
2. 根拠法令 鳥取県担い手規模拡大促進事業費補助金交付要綱・同事業実施要領					担い手規模拡大促進事業費補助金									
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果					6. 財源の説明									
事業計画 認定農業者の推移 17年度当初 35人 12月現在 37人 目標40人 専業農家で意欲ある認定農業者を育成し、兼業農家の農業離れから発生する農地を集積し農業経営耕地面積を拡大する。					ア 県1/2補助 利用権設定による農地賃借料を10a/8,000円、遊休農地の場合10a/20,000円を助成する。 補助対象経費1,615,400円×1/2=807,000円									
事業効果 農地の流動化と安定的な農業経営体の育成と耕作放棄地の解消につながる。					イ 他市の状況、合併協定項目等 県内市町村において、事業実施予定である。									
その他 事業実施年度(予定) 平成18年度～平成20年度					ウ 事務事業評価の反映状況 継続実施する。									
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款 項 目	06 農林水産業費 01 農業費 06 畜産業費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	2501000000				
					うち復活額	一般財源	所属課名	農政課					
		554	554	554	554	0	0	内線番号					
大 中 小 細	事業 016 00 00 0	財源内訳		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	実施計画計上額			
		0		0	0	0	0	554					
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
事業の概要 乳用牛の肉質改善、肉用牛の資質向上、畜産経営の安定と発展のため優良種雄牛精液を導入し、畜産農家に配布する鳥取西部農協に対し、購入費用の3分の1を助成する。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
事業効果 遺伝的に優れた精液及び受精卵を導入することにより、搾乳量、乳質及び肉質の優れた産子の生産が期待できる。また、酪農の副産物として乳用種より価格の高い肉用交雑種を生産することにより酪農家の経営安定が期待できる。					19	負担金補助及び交付	554						
2. 根拠法令 米子市優良種雄牛精液等導入事業実施要綱													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
(1) 事業計画 乳用牛精液導入助成 394,082円 和牛精液導入助成 159,200円 計 553,282円													
(2) その他特記事項													
6. 財源の説明													
1 財源の説明 (乳用牛精液1,182,246円 + 和牛精液477,600円) × 1/3 = 553,282円													
2 他市の状況 南部町において子牛を出荷する際に使用した精液の助成を1頭あたり1,300円実施している。													
3 事務事業評価の反映状況 評価結果・・・現状維持													
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款	06 農林水産業費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2502000000					
項	01 農業費							所属課名	耕地課					
目	04 農地費	160,000	160,000	150,769	131,000	0	0	内線番号						
大	001 単市土地改良事業							実施 計 画	部		実施計画計上額			
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章					
小	00			0	43,600	8,842	78,558		節					
細	0			0					細節					
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
事業の概要 ・農業生産基盤整備の一環として土地改良施設（農道、用排水路、水利施設等）の整備を行う。 ・土地改良施設等を適正に維持管理するために除草や破損箇所の補修等を行う。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
事業の効果 農業生産基盤の整備により農地の高度利用及び安定した農業経営が図られる。また、施設の維持管理により、良好な営農環境及び市民の生活環境を確保する。					13	委託料	13,000	分担	13	01	01	01	001	8,842
					15	工事請負費	107,800							
					16	原材料費	2,000	地方	22	01	03	01	001	10,800
					17	公有財産購入費	7,000	地方	22	01	03	01	001	32,800
					22	補償補填及び賠償金	1,200							
2. 根拠法令														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果					6. 財源の説明									
事業の計画 土地改良施設整備 かんがい排水路整備（用排水路改修等）、農林道整備（農道改良等）、水利施設（ため池を除く。）整備（樋門改修等）、ため池整備、暗きょ排水施設整備（暗きょ管理設等）、農道舗装 土地改良施設等維持管理 事業の効果 土地改良施設整備による受益面積60ha 土地改良施設等維持管理による米子市全域の施設の適正な管理					財源内訳の積算基礎 地方債 農林道整備、農道舗装の事業費のうち分担金を除いた額に対する75%。 分担金 米子市土地改良事業等分担金徴収条例に基づき徴収する。 他市の状況、合併協定項目等 他市においても同様の事業は行われている。 事務事業評価の反映状況 効率化・改善 新農業水利システム保全対策事業との整合をはかり、重複部分を縮小している。									
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款 項 目	06 02 02	農林水産業費 林業費 林業振興費	前年度	前年度	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	2502000000					
			当初予算	現計予算		うち復活額	一般財源	所属課名	耕地課						
			12,715	12,102	13,335	13,135	0	0	内線番号						
大 中 小 細	事 業 業 業	業 目	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計画 画	部				実施計画計上額	
001	00	00		0	5,287	7,400	0	448		章					
000	00	00								節					
000	00	00								細節					
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳						
(1) 事業概要						区分			金額						
<ul style="list-style-type: none"> ・市行造林について、健全な育成に必要な枝打ち、間伐等の保育作業を実施する。 ・草刈、石どけを実施し、作業路の維持管理を行う。 ・雨水により生じた作業路の亀裂・段差及び法面を修繕する。 						7	賃金	317	都道	16	02	05	02	003	5,287
(2) 事業効果						13	委託料	10,518	市行造林保育事業費補助金						
適切な森林整備を推進することで、森林のもつ国土保全、水源かん養、国土保全等の公的機能が発揮される。						15	工事請負費	2,300	地方	22	01	03	02	001	600
									地方	22	01	03	02	001	6,800
						造林事業									
2. 根拠法令															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
(1) 事業計画															
<ul style="list-style-type: none"> ・日南町花口・・・枝打ち13.29ha、間伐22.93ha ・日野町野路谷・・・下刈0.30ha 															
6. 財源の説明						財源の内訳									
						(1) 補助金									
						県が事業を査定して算出した経費の5/10(国3/10、県2/10)が補助金として交付される。									
						補助金額(見込み)・・・査定経費10,575,448円×1/2=5,287,723円									
						(2) 起債									
						公有林造林資金・・・起債対象事業費(補助事業は事業費から補助金を差し引いた額、非補助時事業は事業費)の90%(充当率)。									
						事務事業評価の反映状況									
						現状維持									
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款	06 農林水産業費	前年度	前年度	各課	調整結果額			所属課コード	2502000000							
項	02 林業費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	耕地課								
目	02 林業振興費	18,986	9,558	27,689	25,748	0	0	内線番号								
大	006 松くい虫防除事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画	実部		実施計画計上額					
中	00								0	17,231		0	303	8,214	章	
小	00														節	
細	0														細節	
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳								
松くい虫の飛散、被害拡大を防止するために地域に応じた防除を行い、健全な松林を保護する。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額			
					8	報償費	25	都道	16	02	05	02	001	17,231		
					11	需用費	60	松くい虫防除事業費補助金								
					13	委託料	24,078	諸収	21	03	03	038	303			
					19	負担金補助及び交付	1,200	森林病害虫等防除事業費負担金								
					22	補償補填及び賠償金	385									
2. 根拠法令					6. 財源の説明											
森林病害虫等防除法					【財源について】											
3. 用地の状況					・松くい虫防除委託											
4. 基本計画との関連					事業費 × 3 / 4 (補助率) = 県補助金											
5. 本年度の計画効果					事業費分は県より100%損失補償											
【松くい虫防除委託料】					・米子市枯松伐採促進事業											
《事業内容》					平成16年度より、事務事業の見直しなどにより補助率を1/2から3/10に減額した											
県により指定された松林において松くい虫の被害を予防するための防除と、松くい虫の被害により枯れ損じた松木の駆除を業務委託により行う。					【事務事業評価の反映状況】											
実施時期					・松くい虫防除事業、米子市枯松伐採促進事業補助金とも事務事業評価により継続実施											
特別防除																
地上散布																
被害木空中探査																
緊急防除事業																
伐倒駆除事業																
樹幹注入																
【補助金】																
米子市枯松伐採促進事業					上記事業対象区域外の松くい虫の被害により枯れ損じた松木の伐採を促進し保全すべき松林への被害拡大を防止し、景観の維持や倒壊事故防止を図る。											
目的別																
性質別																

歳出予算事業概要書

款 項 目	06 農林水産業費 03 水産業費 04 漁港建設費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	2505000000						
					うち復活額	一般財源	所属課名	水産振興室							
		150,000	150,000	130,000	130,000	0	0	内線番号							
大 中 小 細	事業 事業 事業 事業	財源内訳		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額						
		0		0	65,000	65,000	0	0							
1. 事業の概要と必要性					節		本年度の財源内訳								
事業概要 水産物の生産流通機能の増大を図り、水産物の安定供給と漁業地域の活性化を目的として国に事業採択を受けた地域水産物供給基盤整備事業により年次的に漁港整備を行う。					区分		金額	財源	款	項	目	節	細	節	金額
事業の必要性 皆生漁港は昭和59年に漁港指定を受けて以来、年次的に防波堤、係留施設等の整備を行ってきた。現在、係留施設整備、港内静穏度の確保については、一定の成果を見ているが、漁港開口部における入出港時の波浪、漂砂への対策が急務となっている。については、航路の維持浚渫費用の縮減、漁業活動の促進等、漁家経営の安定化を図るためにも事業継続が必要である。					2	給料		都道	16	02	05	03	004		65,000
					4	共済費	226								
					7	賃金	1,693	地方	22	01	03	03	001		65,000
					9	旅費	146								
					11	需用費	346								
					12	役務費	45								
					13	委託料	2,800								
					14	使用料及び賃借料	144								
					15	工事請負費	124,500								
					18	備品購入費									
					19	負担金補助及び交付	100								
					27	公課費									
2. 根拠法令 漁港漁場整備法															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果					6. 財源の説明										
計画 防波堤製作工事を行う。 工事費 124,500千円 測量及び試験費 2,800千円 事務費 2,700千円					県補助金(補助率1/2)		65,000千円								
					地方債(充当率90%)		58,500千円								
					一般財源		6,500千円								
効果 漁業活動の安全性確保、操業性・利便性の向上と共に航路浚渫費用の縮減を図る施設整備を行うことにより、生産性の増加、漁家経営の安定化が図られる。					事務事業評価の反映状況・・・北防波堤工事が終了した段階で全体事業計画の見直しを行なう										
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款	06 農林水産業費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2501000000				
項	01 農業費							所属課名	農政課				
目	03 農業振興費	0	0	328	328	0	0	内線番号					
大事業	109 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業							実施 計 画	部		実施計画計上額		
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章				
小事業	00			0	0	0	328		節				
細事業	0			0					節				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
<p>特定野菜は、国民生活に不可欠な野菜として国が定めた32品目の野菜であり、本市は「かんしょ」の特定野菜産地となっている。 本事業は、特定野菜の価格が著しく低下した場合に、生産者に対して価格差給付金を交付する国の制度であるが、価格差補給金の基金造成については、一部が市の義務負担(3/30)となっている。 本事業の実施により、特定野菜生産農家の経営安定と特定野菜産地としての維持・拡大を図る効果がある。</p>					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
					19 負担金補助及び交付		328						
2. 根拠法令													
野菜生産出荷安定法													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果					6. 財源の説明								
<p>事業計画 国が造成する価格差補給金の基金のうち、市の義務負担分(3/30)を負担する。 対象作物 かんしょ 負担額 (市3/30) 今年度基金造成額 3,272,360 円 × 市負担割合 3/30 = 327,236 円</p>													
6. 財源の説明					<p>負担割合 国 10/30、県 10/30、市 3/30、農協 5/30、全農とっとり2/30 財源内訳 市 327,360円</p>								
目的別													
性質別													

歳出予算事業概要書

款	06 農林水産業費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2502000000																					
項	01 農業費							所属課名	耕地課																					
目	04 農地費	0	0	1,500	1,500	0	0	内線番号																						
大事業	048 県営ため池等整備事業							実施 計画 画	部		実施計画計上額																			
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章																					
小事業	00			0	0	0	1,500		節																					
細事業	0			0					細節																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">節</th> <th colspan="4">本年度の財源内訳</th> </tr> <tr> <th>区分</th> <th>金額</th> <th>財源</th> <th>款</th> <th>項目</th> <th>節</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>19 負担金補助及び交付</td> <td>1,500</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											節		本年度の財源内訳				区分	金額	財源	款	項目	節	金額	19 負担金補助及び交付	1,500					
節		本年度の財源内訳																												
区分	金額	財源	款	項目	節	金額																								
19 負担金補助及び交付	1,500																													
<p>1. 事業の概要と必要性</p> <p>事業の概要 岡成池は堤体の老朽化に伴い、漏水が著しく危険な状態となっている。したがって、堤体の改修を行うことにより、市民の安全を確保する。</p> <p>事業効果 堤体の改修により決壊による大規模な災害を防止し、市民の安全を確保する。</p>																														
2. 根拠法令 県営土地改良事業等の施行に伴う市町村負担金について（鳥取県議会議決）																														
3. 用地の状況																														
4. 基本計画との関連																														
5. 本年度の計画効果 単県土地改良事業調査 一式 事業費：3,000千円 ・土地改良事業の採択に要する事業計画概要書等の作成																														
6. 財源の説明 (1) 負担割合 ・単県土地改良事業調査 県：50%、市町村：50% ・県営ため池等整備事業 国：50%、県：30%、市町村：14%、地元：6% (2) 他市の状況 全国的に県営ため池等整備事業は実施されており、事業費の一部を市町村が負担している。 (3) 事務事業評価の反映状況 実施は適当																														
目的別 性質別																														

歳出予算事業概要書

款	06 農林水産業費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2502000000			
項	01 農業費							所属課名	耕地課			
目	04 農地費	0	0	1,390	1,390	0	0	内線番号				
大事業	049 県営基幹水利施設補修事業							実施 計画 画	部		実施計画計上額	
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章			
小事業	00			0	0	0	1,390		節			
細事業	0			0					細節			
1. 事業の概要と必要性					節		本年度の財源内訳					
事業の概要 ホレコ川幹線排水路は土地利用の変化による流下能力の低下や、施設の老朽化により護岸が不安定な状態になっており、鳥取県が実施する県営基幹水利施設補修事業によるホレコ川幹線排水路改修事業に対し事業費の一部を負担することにより、流下能力の確保及び施設の安定化、延命化を図る。					区分		金額	財源	款	項目	節	金額
事業効果 ホレコ川幹線排水路の流下能力の確保及び施設の安定化、延命化を図ることにより、安定した農業経営に資するとともに、洪水による被害を防止する。					19 負担金補助及び交付		1,390					
2. 根拠法令 県営土地改良事業等の施行に伴う市町村負担金について(鳥取県議会議決)												
3. 用地の状況												
4. 基本計画との関連												
5. 本年度の計画効果 単県土地改良事業調査 一式 事業費：4,000千円 ・土地改良事業の採択に要する事業計画概要書等の作成												
6. 財源の説明												
(1) 負担割合												
・単県土地改良事業調査 県：50%、市町村：50%												
・県営基幹水利施設補修事業 国：50%、県：25%、市町村：10%、地元(箕蚊屋土地改良区)：15% (受益面積割合)米子市：69.5%、日吉津村：22.9%、伯耆町：7.6%												
(2) 他市の状況 他市町村においても県営基幹水利施設補修事業に対し、事業費の一部を負担している。												
(3) 事務事業評価の反映状況 実施は適当												
(4) 全体事業計画 事業年度：平成18年度～平成22年度 総事業費：404,000千円(うち米子市負担 29,190千円)												
(内訳) 平成18年度 4,000千円 うち米子市負担 1,390千円(4,000×50%×69.5%)												
平成19年度 100,000千円 うち米子市負担 6,950千円(10,000×10%×69.5%)												
平成20年度 100,000千円 うち米子市負担 6,950千円(10,000×10%×69.5%)												
平成21年度 100,000千円 うち米子市負担 6,950千円(10,000×10%×69.5%)												
平成22年度 100,000千円 うち米子市負担 6,950千円(10,000×10%×69.5%)												
目的別												
性質別												

歳出予算事業概要書

款	06 農林水産業費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2502000000					
項	01 農業費							所属課名	耕地課					
目	04 農地費	0	0	10,290	10,290	0	0	内線番号						
大事業	050 県営畑地帯総合整備事業負担金							実施 計画 細 節	実施計画計上額					
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源							
小事業	00			0	5,800	0	4,490							
細事業	0			0										
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
事業の概要 中海淡水化事業の中止に伴い、弓浜地区に広がる農地の農業用水を確保するため、代替水源として必要な農業用水利施設を整備する。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
事業効果 農業用水利施設を整備することにより農業用水の安定供給を図り、慢性的な農業用水不足を解消し安定した農業経営に資する。					19	負担金補助及び交付	10,290	地方	22	01	03	01	004	5,800
					畑地帯総合整備事業									
2. 根拠法令 県営土地改良事業等の施行に伴う市町村負担金について(鳥取県議会議決)														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果 米川支線水路改修工事 L = 1820m 測量設計 一式 用地補償 一式														
6. 財源の説明														
(1) 負担割合														
国：50%														
県：25% + 7.5% (受益者負担分) = 32.5%														
市町村：10% + 7.5% (受益者負担分) = 17.5%														
受益者負担分は県と市町村で折半														
市町村負担分のうち米子市負担割合70% (米子市70%、境港市30%)														
(2) 他市の状況 当事業に対し境港市も事業費の一部を負担している。														
(3) 事務事業評価の反映状況														
中海淡水化事業の中止に伴う代替水源対策事業であり、実施は適当。														
(4) 全体事業計画 事業年度：平成18年度～平成21年度														
総事業費：420,000千円 (うち米子市負担 51,453千円)														
(内訳) 平成18年度 84,000千円 うち米子市負担 10,290千円 (84,000 × 17.5% × 70%)														
平成19年度 115,500千円 うち米子市負担 14,150千円 (115,500 × 17.5% × 70%)														
平成20年度 115,500千円 うち米子市負担 14,150千円 (115,500 × 17.5% × 70%)														
平成21年度 105,000千円 うち米子市負担 12,863千円 (105,000 × 17.5% × 70%)														
目的別														
性質別														

歳出予算事業概要書

款	06 農林水産業費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2502000000						
項	01 農業費							所属課名	耕地課						
目	04 農地費	0	0	55,990	55,990	0	0	内線番号							
大	052 新農業水利システム保全対策事業							実施 計 画	部		実施計画計上額				
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章						
小	00			0	27,995	0	6,909		21,086	節					
細	0									細節					
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳							
事業の概要 農業用水利施設は農地利用の集積化に伴い、農業の担い手に施設管理が集中・増大するため、管理の省力化、畑地化及び畑作の本作化のための農業水利施設の整備を行う。 ・箕蚊屋地区 水路改修 3,120m、樋門改修 6基 ・佐陀川右岸地区 水路改修 4,585m、樋門改修 5基 ・南部地区 水路改修 5,487m、樋門改修 2基 ・淀江宇田川地区 水路改修 2,284m、樋門改修 5基 事業効果 農地の集積化の促進を制約する要因を除去し、担い手育成のための合理的な水利用と施設管理の省力化等を実現する。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額		
2. 根拠法令					11	需用費	580	分担	13	01	01	01	001	6,909	
3. 用地の状況					12	役務費	70								
4. 基本計画との関連					13	委託料	7,000	都道	16	02	05	01	028	27,995	
5. 本年度の計画効果 かんがい排水 ・水路改修工事 佐陀川右岸地区：L = 770m 南部地区：L = 743m 淀江宇田川地区：L = 497m ・測量設計 一式 水利施設 ・樋門改修工事 佐陀川右岸地区：1箇所 南部地区：1箇所					15	工事請負費	48,340								
6. 財源の説明 (1) 財源内訳 かんがい排水 国：50% 米子市(一般財源)：40% 地元：10% 水利施設 国：50% 米子市(一般財源)：35% 地元：15% (2) 他市の状況 全国的に当事業は実施されている。 (3) 事務事業評価の反映状況 条件付実施 同様の整備内容である単市土地改良事業との調整を図る。					19	負担金補助及び交付									
目的別															
性質別															